

インクジェットプリンター

PX-S270T

早わかりガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。



本製品の特長	1
使用上のご注意	2
プリンターの基本情報	6

作業の手順	8
-------	---

用紙のセット	12
印刷	15
インクの補充	15

ランプのエラー表示	16
きれいに印刷できない	19
用紙が詰まった	20
給紙できない	21
印刷できない	22
その他の困りごと	22
サービスとサポート	23

セットアップ

使い方

困ったときは

マニュアルのご紹介

知りたい内容や見る方法に応じてマニュアルをお選びください。

	セットアップ	基本の使い方	よくあるトラブル対処	詳しい使い方 / トラブル対処
紙で見る	 早わかりガイド (本書)			
ウェブサイトで見ると	 動画	 ユーザーズガイド		
マニュアルへのアクセス方法 <ol style="list-style-type: none"> 1. epson.sn にアクセスする 2. 製品名を入力して  をクリックする 3. 動画を見たい: 「セットアップ」 をクリックする ユーザーズガイドを見たい: 「サポート」 - 「オンラインマニュアル」 をクリックする *ネットワークに関する QA を「ヒント集」 でご紹介しています。 				 eposn.sn



インターネット接続されていないときは

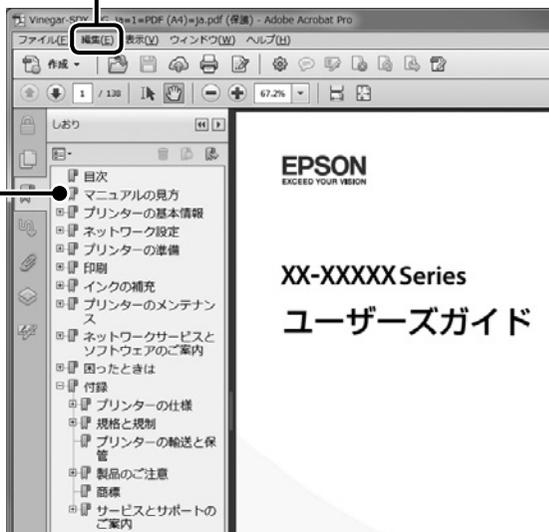
付属のソフトウェアディスクからソフトウェアをインストールすると、デスクトップにマニュアルを開くためのアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、ユーザーズガイド (PDF) を開くことができます。キーワード検索やしおりからの直接ジャンプで、知りたい情報にすばやく辿り着けます。



EPSON マニュアル

キーワードで検索する

[編集] - [高度な検索] から検索ボックスに探したいキーワードを入力し [検索] をクリックします。表示された該当箇所の文字列をクリックすると、そのページにジャンプします。



しおりから読みたいページに直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。[+] をクリックすると、その下層のタイトルが表示されます。

ジャンプ前のページに戻りたいときの操作方法

Windows : [Alt] キーを押したまま [←] キーを押す

Mac : [command] キーを押したまま [←] キーを押す

本製品の特長

印刷コストを気にせずプリント

インクボトル 1 本で約 6,000 ページの印刷ができます。
詳しくは < www.epson.jp > をご覧ください。

「挿すだけ満タン」 インク方式で簡単注入

注入は挿すだけ、約 80 秒で満タンに。消耗品はインクボトルのみで、置き場所を取りません。

プリンターの起動から印刷までの時間が早い

インクジェット方式なのでウォームアップ時間が短く、1 枚目の印刷をお待たせしません。

低消費電力で省エネ

レーザープリンターのように印刷時に熱を使わないので、消費電力を大幅に削減します。

スタイリッシュなコンパクトボディー

デスク周りに収まるので、置き場所に困りません。

使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

その他の記号の意味は以下です。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。



補足情報や参考情報

設置

 注意	
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源

⚠ 警告



電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。

コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根本、および刃と刃の間を清掃してください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。

感電・火災のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電のおそれがあります。



AC100V以外の電源は使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。

発熱して火災になるがあります。家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。

また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- ・電源コードを加工しない
- ・電源コードに重いものを載せない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・熱器具の近くに配線しない



付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

⚠ 注意



長期間で使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告



異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。



マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。



製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。

感電や火傷のおそれがあります。

雷が鳴り出したら、電源コンセントや電話回線に接続されている機器（製品本体、電源コード、電話線）に触れないでください。

感電のおそれがあります。



可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。

引火による火災のおそれがあります。



煙が出たり、変なにおいや音ができるなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談してください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。

発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災のおそれがあります。

注意



本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

本製品を輸送するときは、インクタンクのキャップをしっかり締めてください。

インクが漏れるおそれがあります。

各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

火災やけがのおそれがあります。

マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。



本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。

特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近づけないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙してから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。

インクが漏れるおそれがあります。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。

急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

消耗品

⚠ 注意



インク補充するときは、以下の点に注意して作業してください。

- ・ 注入口からインクが漏れないように入れてください。インクが飛び散るおそれがあります。衣服や所持品に付着すると、取れないことがあります。
- ・ インクボトルのキャップはしっかり締めてください。インクが漏れるおそれがあります。

インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。

- ・ 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- ・ 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。
- ・ 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。

インクボトル、メンテナンスボックスは、子どもの手の届かない場所に保管してください。



インクボトルは強く振らないでください。

強く振ったり振り回したりすると、ボトルからインクが漏れるおそれがあります。

インクは飲まないでください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。

用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。



メンテナンスボックスを分解しないでください。

分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

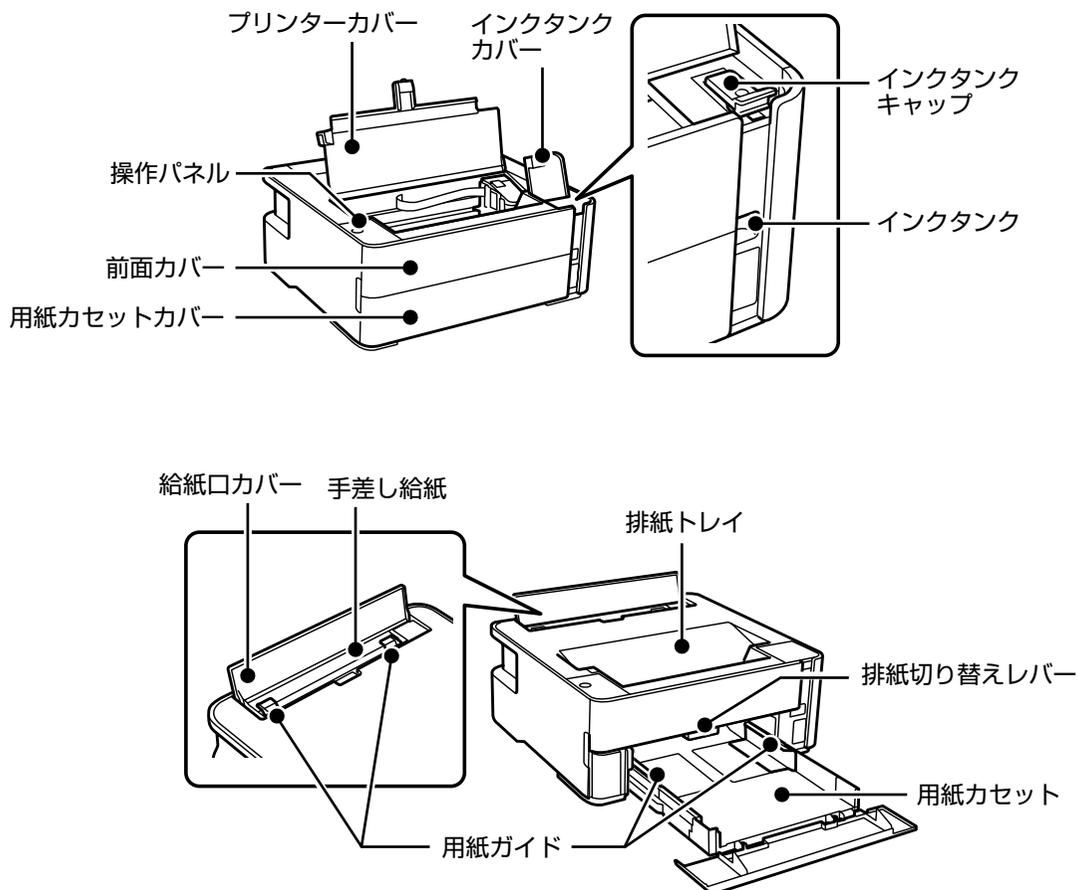
マニュアルのご注意

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・ 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- ・ 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

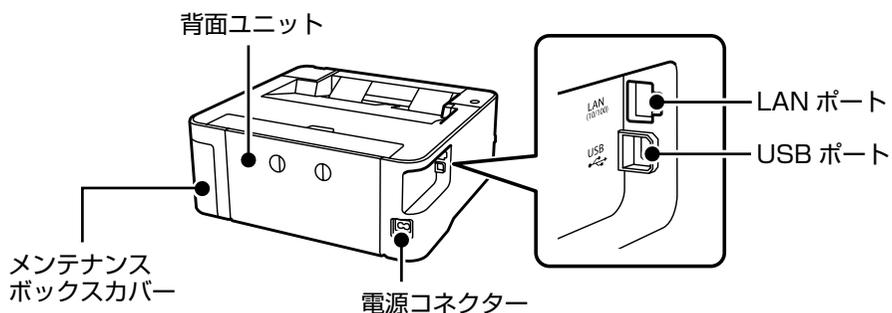
プリンターの基本情報

各部の名称

■前面

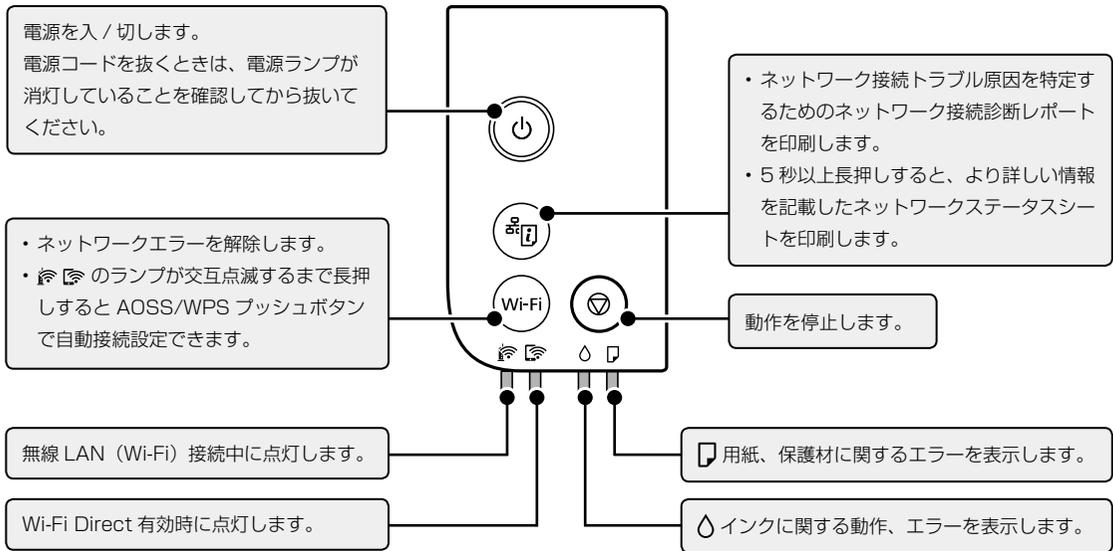


■背面



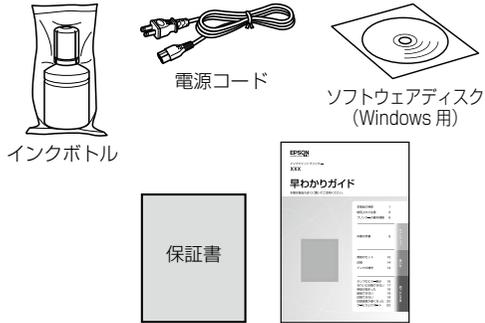
操作パネルの使い方

ボタンとランプの意味を説明します。ランプの点灯・点滅でエラーを表示します。
📄「ランプのエラー表示」(16 ページ)

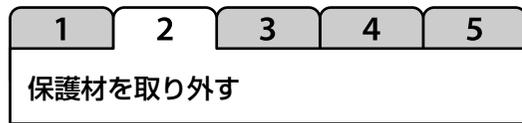


▶ セットアップ

作業の手順



不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。



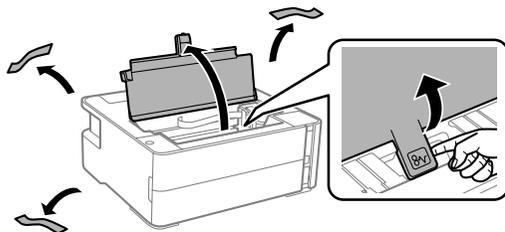
保護材を全て取り外し、水平で安定した場所に設置します。



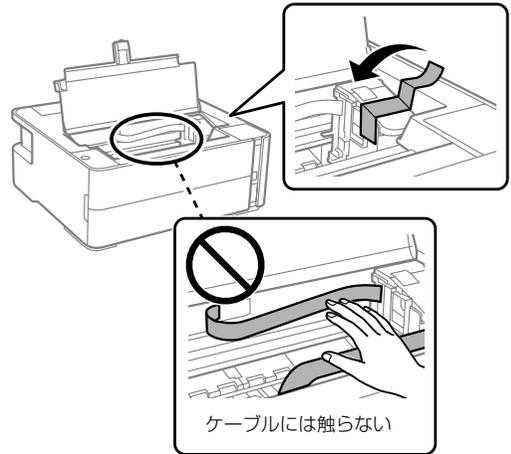
ここから「用紙をセットし、印刷の調整をする」(10 ページ) までの手順は動画でもご覧いただけます。



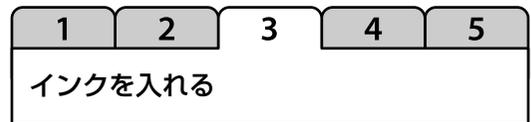
1



2 内部の保護材を取り外す



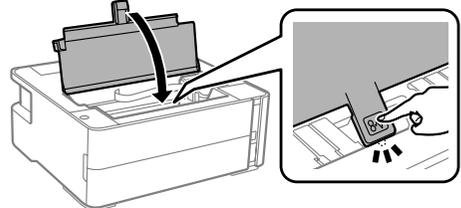
保護材の形や貼り付け箇所は変わることがあります。表面に傷が付きやすい机などに設置するときは、机の上にシートや紙を敷いてください。用紙力セットの出し入れで傷が付く場合があります。



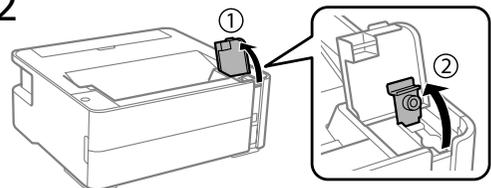
はじめに、インクの取り扱いに関する注意事項をお読みください。

☞「使用上のご注意」(2 ページ)

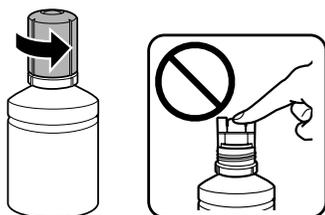
1



2



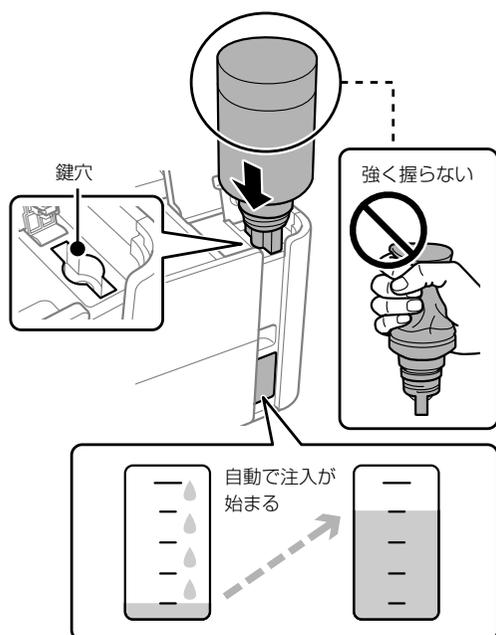
3



!重要 付属のボトルをまっすぐ立てて、インクをこぼさないよう注意してください。

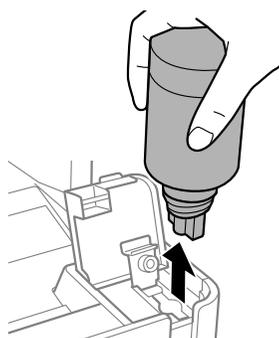
4 インク注入口の鍵穴に合わせてボトルをまっすぐ挿す

注入されないときはボトルを挿し直してください。



5 全てのインクが入ったらボトルを引き抜く

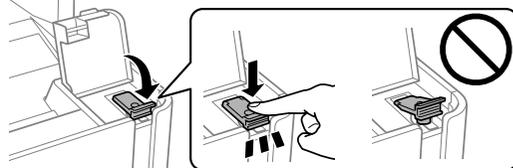
インク漏れを防ぐため、挿したままにしないでください。



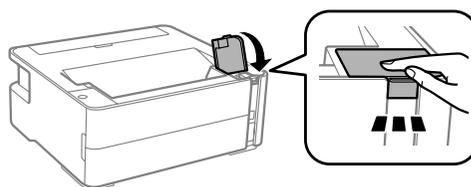
6



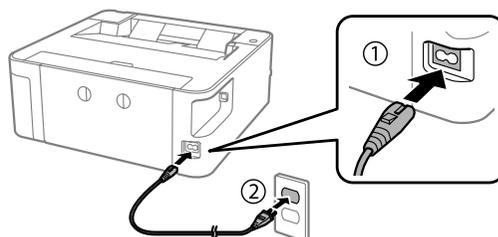
7



8

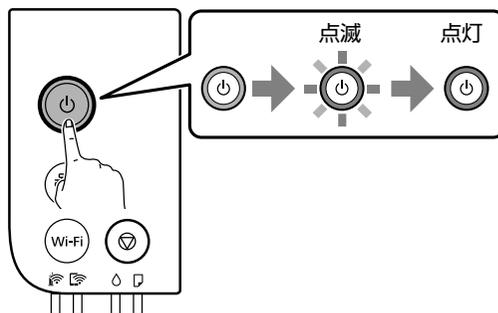


9 電源コードを接続する



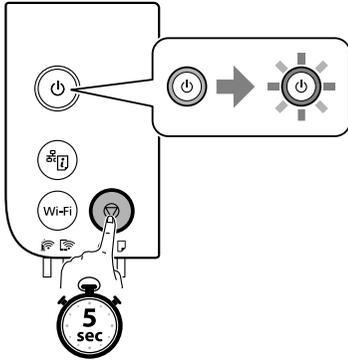
!警告
AC100V 以外の電源は使用しないでください。

10 電源ボタンを点灯するまで長押しする

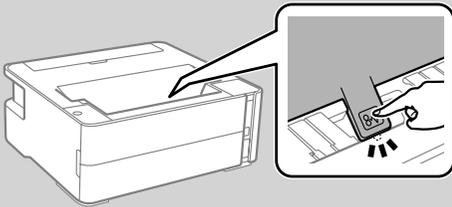


電源ボタンは点滅中に次の操作を受け付けません。点灯に変わるまでお待ちください。

11 ⑤ を ④ が点滅するまで約 5 秒長押しする



!重要 しっかり閉まっていることを確認してください。



12 ④ が点灯するまで約 10 分待つ
初期充填が完了します。

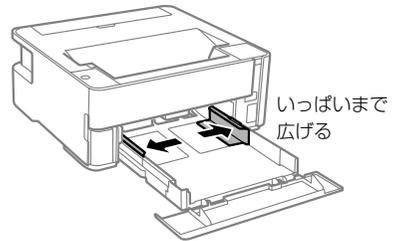
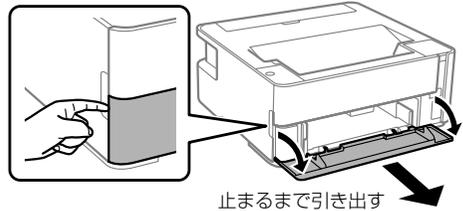


購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に使用するインクボトルよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

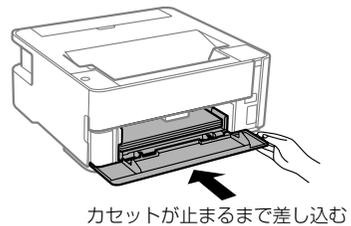
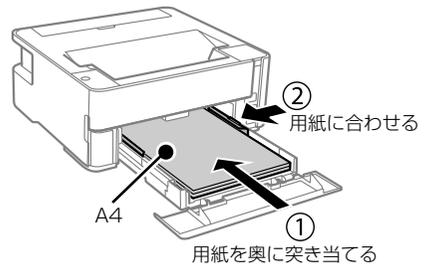
1 2 3 4 5
用紙をセットし、印刷の調整をする

A4 サイズの用紙をセットして、試し印刷をしてみます。きれいに印刷されていないときは、クリーニングが必要です。

1 用紙をセットする

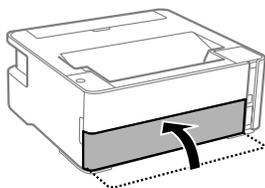


印刷する面を下にしてください。



!重要

用紙カセットを差し込んだ後に、用紙を押し込まないでください。給紙不良の原因になります。



2 電源を切り (⊖) を押したまま (⊕) を電源ランプが点滅するまで約 5 秒押す

インクの吐出口が詰まっていないかを、印刷されたシートを見て確認します。



きれいに印刷できています。「コンピューターやスマートデバイスと接続する」(11 ページ)に進みます。



目詰まりしているなので、クリーニングが必要です。

(⊖) を (⊕) が点滅するまで 5 秒以上長押しします。



- クリーニングが終わると (⊕) が点滅から点灯に変わります。
- 全ての線がきれいに印刷されるまで、手順 2 を繰り返してください。
- クリーニングはインクを消費します。

1 2 3 4 5

コンピューターやスマートデバイスと接続する

コンピューターや、スマートデバイスから印刷するためにソフトウェアをインストールして接続します。

■コンピューターと接続する

- 1 epson.sn にアクセスする
- 2 プリンター名を入力して **Q** をクリックする



- 3 [今すぐセットアップ] をクリックする
- 4 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールし、接続を行う



■スマートデバイスと接続する

- 1 以下にアクセスする



epson.sn

- 2 プリンター名を入力して **Q** を選択する



- 3 [今すぐセットアップ] を選択する
- 4 画面の指示に従ってアプリをインストールし、接続を行う



これでセットアップは完了です。

▶ 使い方

用紙のセット

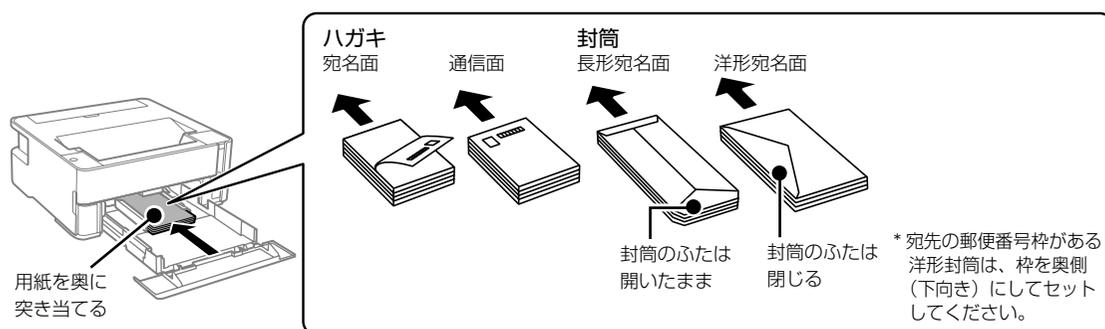
普通紙のセット方法は「用紙をセットし、印刷の調整をする」(10 ページ) の手順をご覧ください。

長い用紙、名刺や穴あき用紙のセット方法、手差し給紙へのセット方法は『ユーザーズガイド』-「プリンターの準備」-「用紙のセット」をご覧ください。

用紙カセットにセットする

印刷する面を下にしてください。

■ハガキと封筒のセットの向き

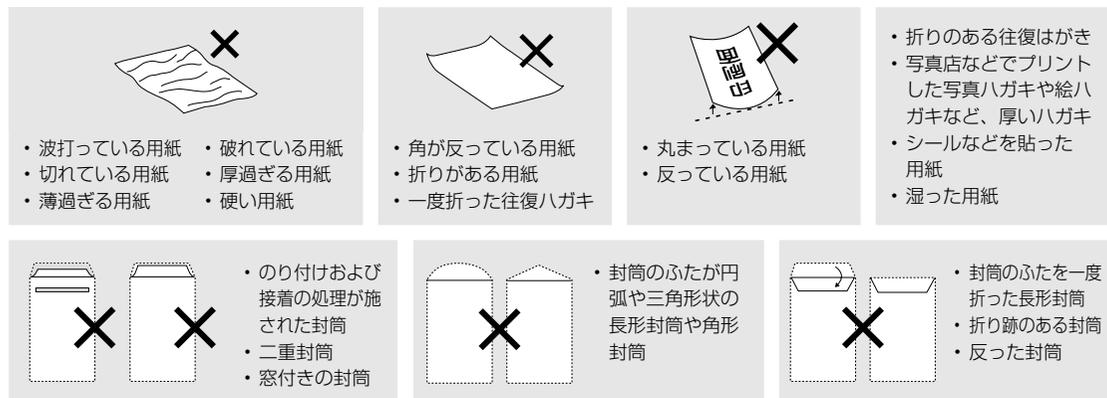


排紙する

印刷された用紙は、印刷面を裏にして排紙トレイに排出されます。A4 サイズの普通紙(用紙厚 80g/m²)で、一度に 100 枚まで排出できます。100 枚を超えて排出すると、用紙の落下や紙詰まりの原因になることがあります。排出できる枚数を超えないように、用紙を取り除いてください。

印刷できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



印刷できる用紙

■エプソン製専用紙（純正品）

以下は 2019 年 6 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
ビジネス普通紙	A4	250	1	○
両面上質普通紙<再生紙>	A4	200	1	○

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
スーパーファイン紙	A4	100	1	-
フォトマット紙	A4	20	1	-

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	30	1	-
PM マットハガキ	ハガキ	30	1	-

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	1	-
両面マット名刺用紙*	A4	1	1	-

*：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト(Windowsのみ対応)が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

■市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
コピー用紙 事務用普通紙 レターヘッド*	Letter	250	1	○
	A4, B5	250	1	○
	A5, A6, B6	250	1	-
	Legal	1	1	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 89 × 127 ~ 215.9 × 1200	1	1	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 54 × 86 ~ 215.9 × 1200	-	1	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 182 × 257 ~ 215.9 × 297	1	1	○

*：差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙。用紙の先端に3mm以上の余白が必要です。
レターヘッド紙は両面印刷はできません。

厚紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
厚紙 (91 ~ 256g/m ²)	Letter, Legal	-	1	-
	A4, B5, A5, A6	-	1	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 89 × 127 ~ 215.9 × 1200	-	1	-

ハガキ用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
郵便ハガキ*	ハガキ	30	1	-
郵便ハガキ (インクジェット紙)*	ハガキ	30	1	-
往復ハガキ*	往復ハガキ	30	1	-

*：日本郵便株式会社製（郵便ハガキ<インクジェット写真用>は非対応）

封筒

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷
		用紙カセット	手差し給紙	
長形封筒 ¹	長形 3号、4号	10	1	-
洋形封筒 ²	洋形 1号、2号、3号、 4号	10	1	-

*1：Mac OSからの印刷は非対応

*2：宛名面のみ対応

印刷

コンピューターから印刷する

ファイルを開き [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
詳しい手順は『ユーザーズガイド』-「印刷」をご覧ください。

お使いになるコンピューターごとにプリンタードライバーのインストールが必要です。

☞「コンピューターと接続する」(11 ページ)



より良い印刷結果を得るために、「きれいに印刷するためのポイント」(29 ページ) をご覧ください。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrint (アプリ) で文章やウェブページの印刷ができます。詳しい手順は『ユーザーズガイド』-「印刷」-「スマートデバイスから印刷する」-「Epson iPrint で印刷する」をご覧ください。

☞「スマートデバイスと接続する」(11 ページ)

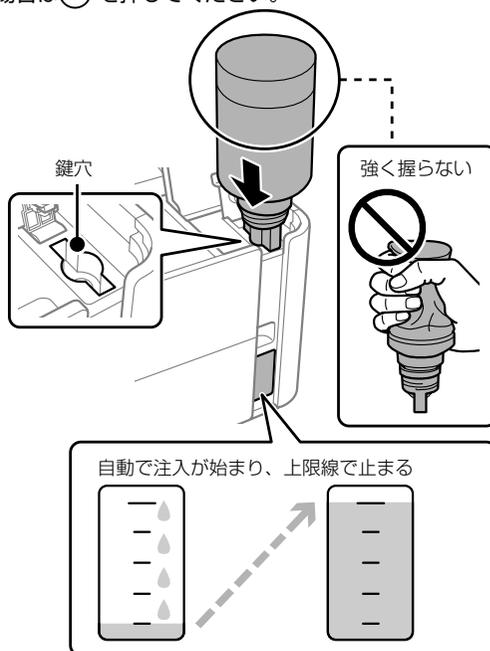
- 1 印刷したい文書を表示する
- 2  を選択する
- 3 必要に応じて設定を変更する
- 4 [印刷] を選択する

アプリのバージョンやお使いのスマートデバイスにより手順が異なる場合があります。

お使いになるスマートデバイスごとにアプリのインストールが必要です。

インクの補充

インク残量がタンクの下限線に近づいたら、「インクを入れる」(8 ページ) の手順 **2** ~ **8** を行い、上限線までインクを補充します。△ のランプが点滅した場合はⓈを押してください。



本製品用のインクボトルをお使いください。

☞「純正インクボトルのご案内」(裏表紙)

！重要

- 安全にお取り扱いいただくために、インクボトルに関する注意事項を必ずお読みください。
☞「消耗品」(5 ページ)
- インク残量は目視で確認してください。上限線まで補充しない状態でインク残量を更新すると、パソコン画面上のインク残量表示と実際のインク残量は異なります。早めにインクを上限線まで補充してインク残量情報を更新してください。

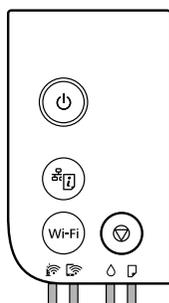
空のインクボトルを廃棄する

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

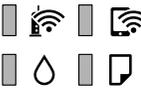
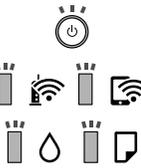
事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

困ったときは

ランプのエラー表示



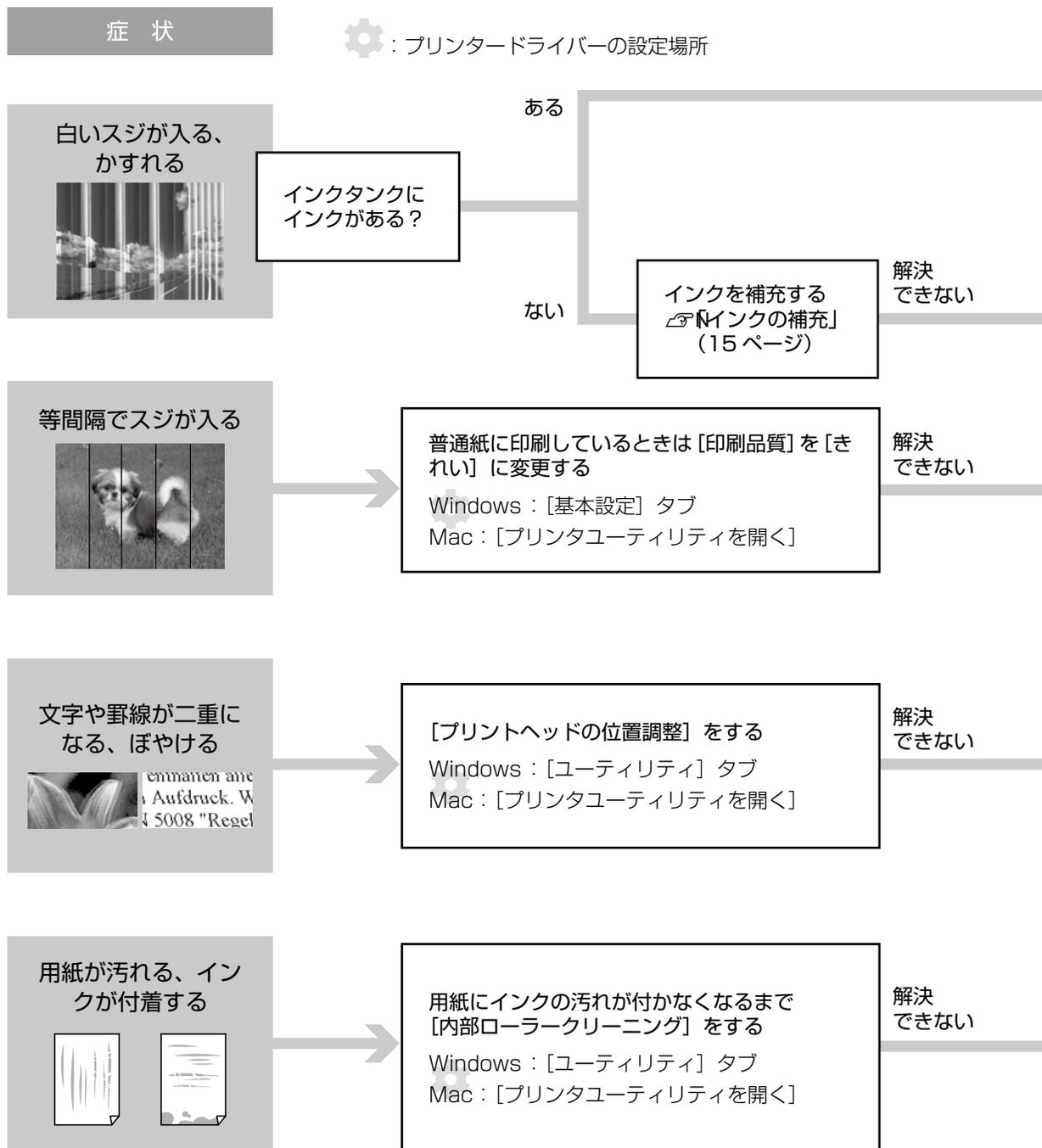
ランプ	状況	対処方法
	無線 LAN 接続のエラーが発生しました。	Ⓜ を押してエラーを解除してから再実行してください。
	インクの初期充填が完了していません。	「インクを入れる」(8 ページ) を参照してインクの初期充填を完了させてください。 インクが少ないと初期充填できないことがあります。
	インク残量情報を更新する必要があります。	インクをインクタンクの上限線まで補充して、インク残量情報を更新してください。
	インク残量が少ないためクリーニングできません。	インクをインクタンクの上限線まで補充して、インク残量情報を更新してからクリーニングしてください。
	インク残量情報を更新する時期が近付いています。	インク残量情報の更新が必要になるまでは印刷を継続できます。 新しいインクボトルを準備してください。
	メンテナンスボックスの吸収量が限界に近付いています。	コンピューターの画面に印刷継続のメッセージが表示されている場合、プリンターの Ⓜ を押しと印刷が続行します。ランプのエラー表示が一時的に消えますが、このエラーは、メンテナンスボックスを交換するまで定期的に表示されます。
	用紙がセットされていないか、重なって給紙されています。	用紙をセットし、Ⓜ を押してください。
	セットされた用紙のサイズが設定と異なっています。	正しいサイズの用紙をセットし直してください。
	プリンタードライバーに問題があります。	Ⓜ を押して印刷を中止してください。
	ゆっくり点滅するとき (1.25 秒間隔) 用紙が詰まりました。	用紙を取り除いてから Ⓜ を押してください。
	速く点滅するとき (0.5 秒間隔) 用紙がプリンター内部に残っています。	用紙を押し出すために、手差し給紙に A4 サイズの用紙をセットして、Ⓜ を押してください。用紙は縦長方向にセットしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> 正常に電源が切られていません。* 動作中に電源が切られたため、ノズルが乾燥して目詰まりしている可能性があります <p>* : 電源タップやプレーカーで電源が切られた、コンセントが抜かれた、停電が発生したなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> Ⓜ を押してエラーを解除してから、ノズルチェックをお勧めします。ジョブがある場合は中止してください。 電源は必ず Ⓜ を押して切ってください。

ランプ	状況	対処方法
	同時に点滅 プリンターカバーが開いています。	プリンターカバーを「カチッ」と音がするまで閉めてください。
	同時に点滅 排紙切り替えレバーが下がっています。	排紙切り替えレバーを上げてください。
	同時に点滅 排紙切り替えレバーが上がっています。	排紙切り替えレバーを下げてください。
	交互に点滅 メンテナンスボックスの吸収量が限界に達しました。	メンテナンスボックスを交換してください。
	交互に点滅 メンテナンスボックスが認識できません。	他のプリンターに装着されたメンテナンスボックスは使用できません。新しいメンテナンスボックスをセットしてください。
	交互に点滅 メンテナンスボックスが装着されていません。	メンテナンスボックスをセットし直してください。
	交互に点滅 メンテナンスボックスの空き容量が少ないためクリーニングできません。	クリーニングする場合は、メンテナンスボックスを交換してから実施してください。クリーニングはできなくても印刷はできることがあります。
	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します。(リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。エプソンのホーム 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
	プリンターエラーが発生しました。	プリンターカバーを開け、プリンター内部に用紙が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直してください。 電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

電源ランプが付いているのに印刷できないときや、ジョブを送っても印刷できないときは『ユーザーズガイド』-「困ったときは」-「コンピューターから印刷できない」をご覧ください。

きれいに印刷できない

以下の「症状」から、各チェックポイントで示す「対処」を試してみてください。



Mac OS でプリンタードライバーからユーティリティを実行するには

1. [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] でプリンタを選択
2. ⚙️ [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] で各機能を使用できます。
 - ・ [オプションとサプライ] - [オプション] または [ドライバ] で設定ができます。

[プリントヘッドのノズルチェック] と [プリントヘッドのクリーニング] をする

Windows : [ユーティリティ] タブ
Mac : [プリンタユーティリティを開く]

3回繰り返しても改善しないときは、6時間以上放置した後、再度実行してください。

解決できない

[強カクリーニング] をする

Windows : [ユーティリティ] タブ
Mac : [プリンタユーティリティを開く]

解決
できない

[プリントヘッドの位置調整] をする

Windows : [ユーティリティ] タブ
Mac : [プリンタユーティリティを開く]

解決
できない

[双方向印刷] の設定を無効にする

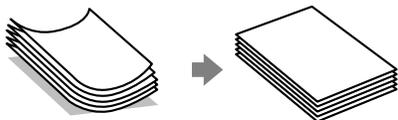
Windows : [応用設定] タブ
Mac : [オプション] または [ドライバ]



双方向印刷を無効にすると印刷速度が低下します。

解決
できない

反りと反対に丸めるなどして用紙の反りを直し、平らにする



解決
できない

それでも解決できない

本書にないトラブルを調べる
『ユーザーズガイド』 - 「困ったときは」

☞ 「マニュアルへのアクセス方法」 (ii ページ)

製品に関して質問・相談する
裏表紙 - 「お問い合わせ先」

修理を依頼する
エプソンのウェブサイト
< www.epson.jp/support/ >

用紙が詰まった

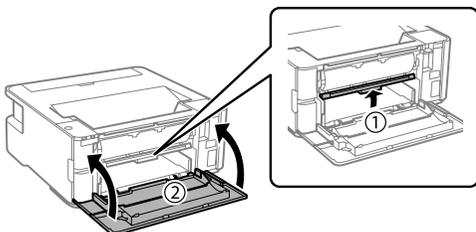
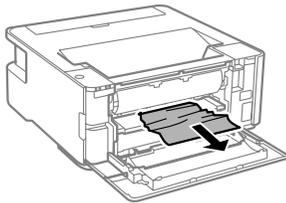
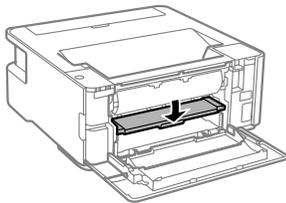
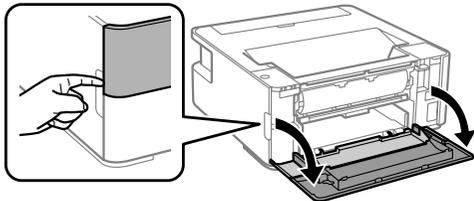
用紙が詰まると \square ランプが点滅します。以下の場所を確認して、詰まった用紙を取り除いてください。

！重要

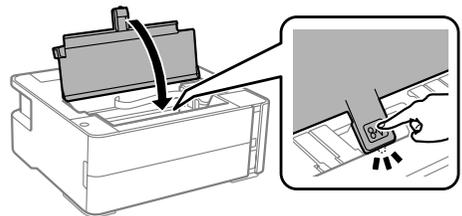
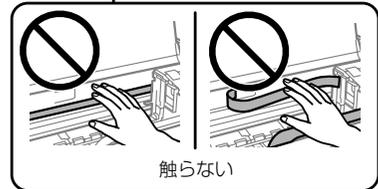
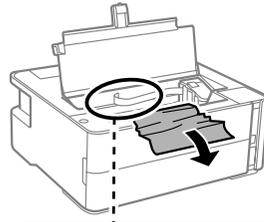
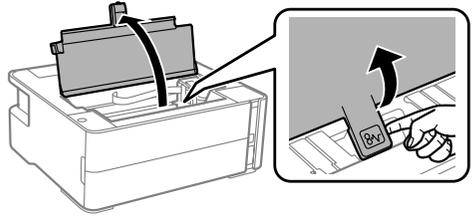
- プリンター内部に手を入れて用紙を取り除くときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動き出してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

内部

■前面カバーから取り除く

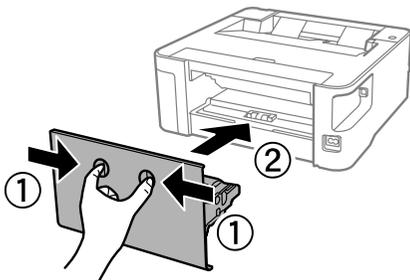
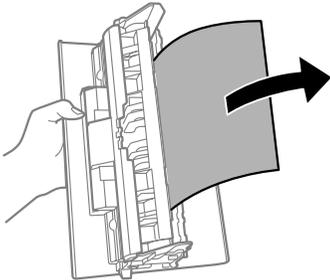
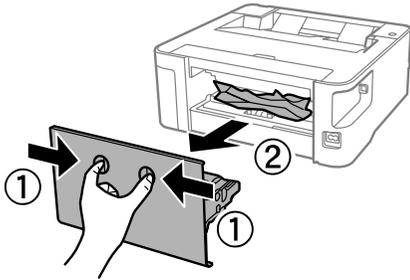


■プリンターカバーから取り除く

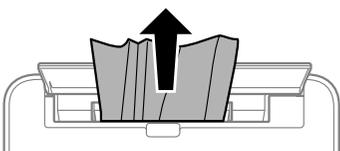


背面

■背面ユニットから取り除く



■手差し給紙から取り除く

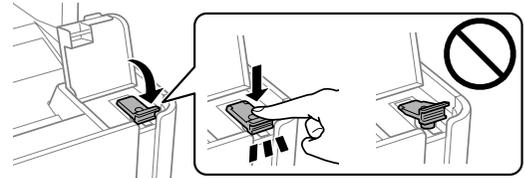


給紙できない

用紙によっては、印刷を続けているとプリンター内部のローラーに紙粉がたまり、給紙がうまくいかなくなることがあります。

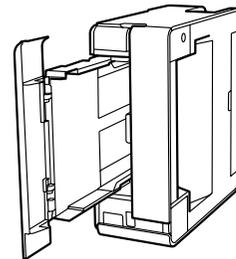
ローラーを拭き、紙粉を取り除いてください。

- 1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る
- 2 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外す
- 3 しっかり閉まっていることを確認する



！重要 キャップがしっかり閉まっていないと、インクが漏れるおそれがあります。

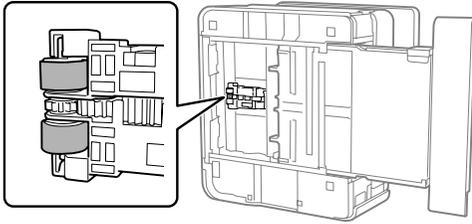
- 4 用紙カセットを引き出して、用紙を取り除く
- 5 タンク側を下に向けて、プリンターを立てる



！重要

- プリンターを立てるときは手や指を挟まないように注意してください。けがをすることがあります。
- プリンターは長時間立てたままにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

- 6 水を含ませたやわらかい布を固く絞って、ローラーを回転させながら拭く



！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

- 7 プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込む
- 8 電源コードを接続する

印刷できない

コンピューターから印刷できない

プリンタードライバーの [ユーティリティ] - [印刷待ち状態表示] をクリックし、プリンターの状態を確認してください。



- 不要な印刷データが残っている
[プリンター] メニューで [すべてのドキュメントの取り消し] を選択する
- コンピューターが一時停止やオフラインになっている
[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外す
- また、うまく接続できていないときは再接続してください。
- 詳しくは『ユーザーズガイド』-「困ったときは」を参照してください。

スマートデバイスから印刷できない

アプリをアンインストールしてから、インストールと接続をやり直してください。

☞「スマートデバイスと接続する」(11 ページ)

印刷速度が遅くなった

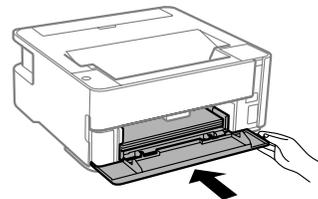
高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。

電源を切って放置しても回復しません。

その他の困りごと

用紙が複数枚排紙された

用紙が複数枚同時に排紙されるときは、正しい位置で用紙をセットしていない場合があります。用紙カセットカバーを引き出し、用紙をセットし直してください。



排紙トレイから用紙が落ちる

排出された用紙が排紙トレイから落ちるときは、給紙口カバーを開けて、排出された用紙が排紙トレイから落ちないように止めてください。

ネットワークの接続方法が分からない

「スマートデバイスと接続する」(11 ページ) を参照し、epson.sn にアクセスして「セットアップ」をクリックし、接続方法を確認してください。

サービスとサポート

弊社が行っている各種サービス・サポートの詳細は、エプソンのウェブサイト <www.epson.jp> からご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 – 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 – エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 (出張料のみ) 修理完了後、その都度お支払いください	有償 (出張料+技術料+部品代) 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドア to ドア）		<ul style="list-style-type: none"> ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。 	有償 (引取料金のみ) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 (引取料金+修理代金) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*：消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- インクの注入時、および保管時における、手、衣服、床等へのインク汚れには充分注意してください。なお、そのインク汚れに伴う損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

修理に出すときは

「故障かな?」と思ったときは、まず『ユーザーズガイド』-「困ったときは」をお読みの上、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでも解決しないときは、以下を実施してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

1. 保証書の有無および内容の確認をする。
2. 補修用性能部品及び消耗品の保有期間を確認する。
3. 「お客様診断シート」(27 ページ) をコピーして、トラブルの内容を記入する(コピーできない場合は切り取ってください)。

■保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。

これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

■補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申込みは以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

■修理依頼を申し込む

プリンターを梱包したら、修理に出してください。

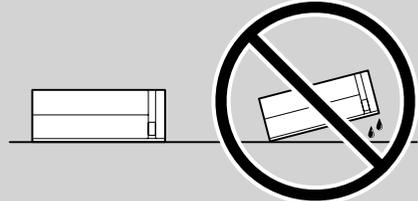
☞ 「プリンターの保管と輸送」(25 ページ)

プリンターの保管と輸送

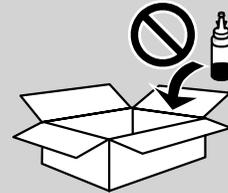
プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

!重要 以下の対策をとってインク漏れを防いでください。

- プリンターをポリ袋に入れて口を閉じてください。傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。

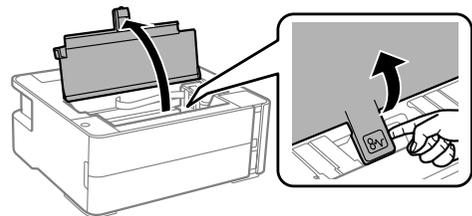


- ボトルを輸送する際は、密閉できる袋に入れてください。
- 開封済みのボトルはプリンターと同じ箱に入れないでください。



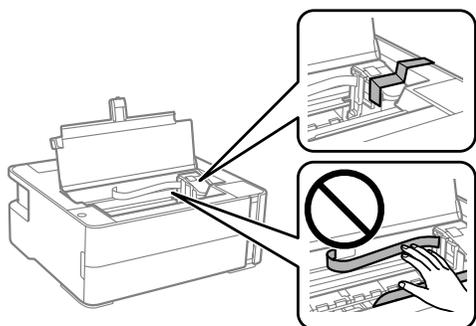
- 1 電源ボタン  を押して電源を切り、電源プラグを抜く
- 2 電源コードと USB ケーブルを取り外す
- 3 印刷用紙が無いことを確認する

4

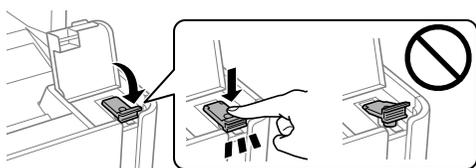


5 プリントヘッドを固定する

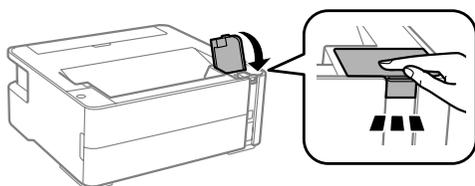
輸送中の破損を防ぐために市販のテープで固定します。



6 しっかり閉まっているか確認する



7



8 修理に出す場合は「お客様診断シート」をプリンターカバーの上にテープで貼りつける

次ページを切り取ってください。

9 プリンターをポリ袋に入れて口を閉じる

10 緩衝材などの梱包材を使用して、プリンターを箱に入れる

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

- ①このページをコピーして、チェック項目をご記入ください。
 - ②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
- ⚠ 不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

- 使用開始直後から ある程度使用してから（購入後____年____ヶ月頃から） その他（_____）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

- 使用するたびに発生 頻繁に発生する 稀に発生する 初めて その他（_____）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

製品によっては対応していない機能があります。

<印字異常のとき>

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

はい

いいえ



以下のあてはまる症状のに、
チェック [✓] を入れてください。



ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、6時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。詳しくは電子ユーザーズガイドの「ノズルの目詰まりを確認する（ノズルチェック）」をご確認ください。

- 色が出ない スジが入る（縦スジ 横スジ） 色味がおかしい（濃淡 かすれ 色が出ない）
色むら/かすれがある 用紙が汚れる（印刷する面全て 裏汚れ 前端 後端）
文字や線がずれる/2重になる ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数： _____ 回）
強力クリーニングをしても復帰できない
その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<用紙の給紙/排紙不良のとき>

- 用紙が詰まる 詰まった紙が取れない 給紙されない 同時に数枚排出される
白紙で排出される 用紙が斜めに印刷されて出てくる 用紙が出てこない

異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。

用紙種類： _____， 用紙サイズ： _____， 用紙メーカー名： _____

- その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5~10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<エラー発生のとき>

- プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：0x _____） 電源が切れない/入らない
パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容： _____）
その他（_____）

<認識不良のとき>

認識しない物を選んでください。

- SDカード コンピューター（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN）
スマートフォン/タブレット アクセスポイント/無線ルーター
スキャナー（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN） 外部ストレージ
その他（_____）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名： _____ 型番： _____

<その他>

上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

きれいに印刷するためのポイント

プリントヘッドの乾燥を防ぐために電源を正しく切る

プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電になったときは一度電源を入れてから再度切ってください。本製品には、プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）にインクの乾燥を防ぐためのキャップがありますが、電源が正しく切られないと、きちんとキャップされません。

印刷する前には、ノズルが目詰まりしていないかチェックする

品質を重視する印刷や大量に印刷するときは、事前にプリントヘッドのノズル（インクの吐出口）が目詰まりしていないか確認することをお勧めします。ノズルが目詰まりしているときは、画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行してください。

Windows：[ユーティリティ] タブ - [プリントヘッドのノズルチェック] を選択

Mac OS：① [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] でお使いのプリンタを選択

② [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] - [プリントヘッドのノズルチェック] を選択

※ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。

本製品用のインクボトルを使う

指定外のインクを使うと印刷品質の低下や故障のおそれがあります。

プリンター本来の性能を発揮するためにも、純正インクボトルを使用することをお勧めします。

☞ 「純正インクボトルのご案内」(裏表紙)

純正インクボトルのご案内

プリンター本来の性能を発揮するためにエプソン純正品のインクボトルを使用することをお勧めします。
純正インクボトルは、以下を参考にお買い求めください。

アイコン	シリーズ名	シリーズ略称	商品名	型番
	ヤドカリ	YAD	ヤドカリ ブラック	YAD-BK

「ヤドカリ」は、セイコーエプソン株式会社の商標または登録商標です。

！重要 指定外のインクを使用すると、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなどプリンター本来の性能を発揮できないことがあります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。指定外のインクの使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

お問い合わせ先

お問い合わせの多い内容をホームページで紹介していますので、ご確認ください。

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

それでもトラブルが解決しないときは、以下の①～④をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番 ②製造番号 ③トラブルの内容 ④エラー表示（ランプ・コンピューター画面）

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。



413844100

© 2019 Seiko Epson Corporation
2019年6月発行
Printed in XXXXXX